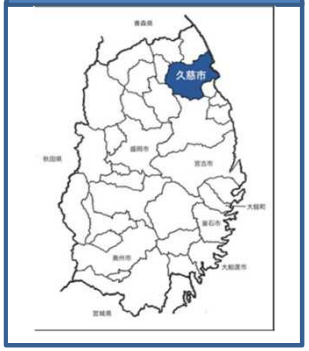
山形町農泊推進振興協議会

〔岩手県久慈市〕

〇平成16年からはじめた「教育旅行」の取組みは「第8回オーライ！ニッポン大賞」内閣総理大臣賞を受賞した先進的な民泊事業であった。
「教育旅行」をベースに熟年世代等一般の旅行者までをターゲットに新たな展開を図る。
〇都市部で生活する人々にとって本地域が「明るく、元気、賑やかな第二のふるさと」となるような、居心地のよい農泊スタイルを創り出す。
〇高齢化が進む本地域の住民でも継続可能な、受入側の負担も少ない「農泊」を目指す。

岩手県久慈市



【採　択　年　度】
平成30年度
【事業実施期間】
平成30～31年度

「山形町白樺の里」づくりを進める「日本一の白樺美林」

【実施体制】

山形町農泊推進協議会
（事業実施主体）

久慈市ふるさと体験学習協会	宿泊部門	食事部門	体験・交流部　門	久慈市
・企画 ・事業運営	・平庭観光開発㈱　宿泊定員270名 ・久慈市民泊研究会 ・民泊受け入れ世帯38軒	・平庭観光開発(株) レストランとレストハウス ・道の駅白樺の里やまがた	・久慈市ふるさと体験学習協会	・事務局 ・会計 ・行政

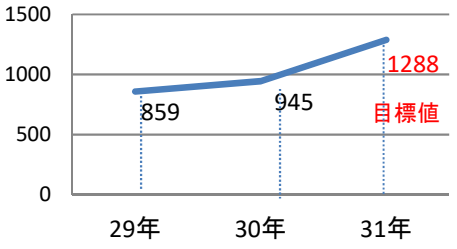
【特徴的な取組】

〇　北東北の山里らしい「郷土食」「暮らしの魅力」を体験できる滞在メニューの開発し、モニターツアーを実施
〇　ファムトリップの実施により、本事業の強力な協力者を発掘（大学教授、旅行会社社長、プロスノーボーダー等）
〇　情報発信のための映像を制作

【取組内容】

廃校の活用

民泊宿泊者数



農泊ヒアリング調査

インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約
WiFi	WC	¥			